

**防水型デジタル台はかり
DP-6701 シリーズ**

Bluetooth™無線プリンタ

操作説明書



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要などきにお読みください。

はじめに

この度は、オプション機器の“Bluetooth™無線プリンタ”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この無線プリンタは、Bluetooth™無線通信ではかりと接続し、計量データを印字することができます。いつまでも最適な状態でお使いいただくため、この操作説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

- ※ 本書では、はかりの操作および設定の仕方を記載しています。無線プリンタの設定については、別紙「サーマルプリンタ BLM-80BT 取扱説明書」をご覧ください。
- ※ 無線プリンタ接続時は、オプションを接続しない通常の使用時よりもはかり側の電池消耗が早くなりますので、専用 AC アダプタのご購入をお勧めします。お買い上げの販売店までご相談ください。

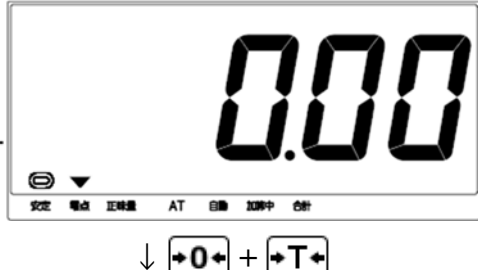
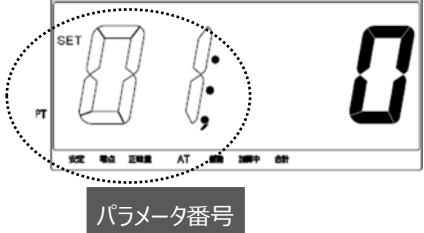
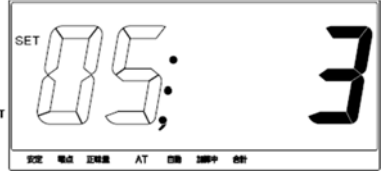



目次

1 章	ご使用前の設定	3
1-1.	ユーザパラメータの設定変更	3
1-2.	ユーザパラメータの一覧	4
1-3.	日付・時刻の設定	7
2 章	計量・印字	9
2-1.	通常計量での印字	9
2-2.	定量計量機能・チェッカ機能での印字	10
2-3.	ランク選別機能での印字	11
2-4.	計数機能での印字	14
2-5.	減算式チェッカ機能での印字	15
2-6.	合計データの印字	16
2-7.	合計データのリセット	16
3 章	印字例	17
3-1.	印字内容に関するユーザパラメータ	17
3-2.	通常計量の印字例	18
3-3.	定量計量機能の印字例	19
3-4.	チェッカ機能・減算式チェッカ機能の印字例	20
3-5.	ランク選別機能の印字例	21
3-6.	計数機能の印字例	23
4 章	Bluetooth™ 無線プリンタの操作のしかた	24
4-1.	Bluetooth™ 無線プリンタのテスト印字	24
4-2.	Bluetooth™ 無線プリンタの設定変更方法	24
4-3.	Bluetooth™ 無線プリンタのエラーコード	26
4-4.	Bluetooth™ 無線プリンタとはかりのペアリングについて	26
5 章	その他	27
5-1.	通信距離について	27
5-2.	Bluetooth™ のペアリング解除について	27
6 章	エラー表示	29
7 章	無線プリンタ仕様 (BLM-80BT)	31
7-1.	プリンタ仕様	31
7-2.	動作条件	32
7-3.	感熱紙仕様	32
7-4.	バッテリーパック仕様	32
7-5.	AC アダプタ仕様	32
7-6.	外形寸法	33

1章 ご使用前の設定

Bluetooth™無線プリンタと接続する前に、はかりの設定変更を行ってください。

1-1. ユーザパラメータの設定変更

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、 →0← を押しながら →T← を押し、ユーザパラメータモードへ進みます。	
2.	M+ を押しください。パラメータ番号が点滅します。	
3.	→T← を押しと次のパラメータ番号へ、 ※ を押しと一つ前のパラメータ番号へ移動します。 変更したいパラメータ番号まで移動してください。	
4.	M+ を押しください。設定値が点滅します。	
5.	→T← を押しと設定値を+1 します。また、 ※ を押しと設定値を-1 します。希望の数値に変更してください。	
6.	設定値を変更した後、 M+ または →0← を押しと設定値を確定します。 この操作をしないと、変更した設定値が適用されません。	
7.	⏻ を押しください。 はかりを再起動し、質量表示に戻ります。	

1-2. ユーザパラメータの一覧

(*1) #09 #37 #39 は、Mタイプ (DP-6701M) では表示しません。

(*2) #02 は、Mタイプ (DP-6701M) のみ表示します。

番号	名称	設定値: 内容
#01	マルチファンクション (MF) 選択	0: MF 無効 (通常計量のみ) 1: 定量計量 2: 加算式チェック 3: ランク選別 4: 計数 5: 減算式チェック
#02 (*2)	電源オン時の表示固定機能	0: 電源オン時、表示固定モード無効 1: 電源オン時、表示固定モード有効 2: 前回電源オフ時の状態で開始
#03	MF 使用時のブザー鳴音(オプション)	0: ブザーを鳴らさない 1: 軽量時に鳴らす 2: 適量時に鳴らす 3: 過量時に鳴らす 4: 軽量・過量時に鳴らす
#04	ランク判定表示更新タイミング	0: リアルタイムに判定表示更新 1: 安定時のみ判定表示更新
#05	オートオフ時間 (乾電池駆動時のみ)	0: オートオフしない 1: 5分 2: 10分 3: 15分 4: 30分 5: 60分
#07	MF 判定時の表示点減	0: 表示点減させない 1: 軽量時安定で点減 (ランク選別は安定時点減) 2: 適量時安定で点減 (ランク選別は安定時点減) 3: 過量時安定で点減 (ランク選別は安定時点減) 4: 軽量・過量時安定で点減 (ランク選別は安定時点減) 5: #03:「ブザー鳴音選択」に同期させる (ランク選別は安定時点減)
#08	ランク選別の加算式・減算式切替え	0: 加算式ランク選別 (正味量に対して判定) 1: 減算式ランク選別 (載せ降ろした質量に対して判定。加算・通信は降ろしたときのみ)
#09 (*1)	使用地域補正 検定品では操作不可	0: 地区補正/重力補正しない 1~ 29: 設定禁止 30~210: $(\text{重力加速度}(\text{m/s}^2) - 9.7600) \times 10000 \div 5 + 30$ (オフセット分) 設定範囲; 9.7600~9.8500m/s ² 最小設定単位; 0.0005m/s ²
#10	はかり ID	0 ~ 99: 通信時のはかり識別用 ID
#11	加算・送信および減算式チェック確定タイミング	0: 加算・送信機能を使用しない 1: 安定時、自動的に加算・送信 2: 安定後、品物を取り除くと自動的に加算・送信 3: 安定時、 $\left[\frac{M}{Z} \right]$ を押すと加算・送信 4: 適量安定時、自動的に加算・送信 5: 適量安定時、 $\left[\frac{M}{Z} \right]$ を押すと加算・送信 6: 加算はせず、非安定時も 200ms 毎に連続送信(通信オプション)
#12	通信のみ	0: 加算・通信どちらも実行する 1: 加算はせずに通信のみ実行する

番号	名称	設定値: 内容
#13	通信デバイス	0: Bluetooth™ (Yamato 標準プロトコル) 1: ZBee (Yamato 標準プロトコル) 2: RS232C (Yamato 標準プロトコル) 3: USB メモリ (バッチ送信) 4: Bluetooth™ 無線プリンタ (指定機種専用) 5: シリアル通信機能を使用しない 6: 音声ユニット 7: USB メモリ (リアルタイム送信)
#14	質量データ送信内容	0: 正味量 1: 正味量, 風袋量, 総量 2: 正味量, 風袋量
#15	RS232C 通信速度	0: 9600bps 1: 2400bps 2: 4800bps 3: 9600bps 4: 19200bps 5: 38400bps 6: 57600bps 7: 115200bps
#16	キャラクタ長	0: 8ビット 1: 7ビット
#17	パリティ	0: なし 1: 奇数 2: 偶数
#18	ストップビット長	0: 1ビット 1: 2ビット
#19	合計のみ印字	0: 毎回計量時の出力もする 1: 毎回計量時の出力はせず、合計のみ出力する
#21	Bluetooth™ プリンタ機種	0: BLM-80BT (三栄電機) 1: 設定禁止
#22	印字文字サイズ	0: 標準サイズ 1: 標準サイズの約 1.5 倍 2: 標準サイズの約 2 倍
#23	加算・通信時「SEnd」の表示時間	0: 表示しない 1 ~ 15: 0.1 ~ 1.5 秒: 指定時間表示する
#25	LED 輝度	0: 点灯比 25% (低輝度) 1: 点灯比 50% 2: 点灯比 75% 3: 点灯比 100% (高輝度)
#26	日時データ送信 Bluetooth™ プリンタ	0: 送信内容に日時データを含めない 1: 日時データを含めて送信 (言語は#29 依存)
#27	MF 設定値データ送信 Bluetooth™ プリンタ	0: 送信内容に MF 設定値データを含めない 1: MF 設定値データを含めて送信
#28	毎回追加紙送り量 Bluetooth™ プリンタ	0: 標準の間隔のみ 1 ~ 15: 標準の間隔 + 指定行数
#29	印字・送信文字 Bluetooth™ プリンタ	0: 日本語 1: イギリス英語 2: アメリカ英語
#30	ゼロ加算・送信	0: 零点での加算・送信は不可 1: 零点でも加算・送信可能
#31	ランク外音声 (音声ユニットオプション)	0 ~ 255: ランク選別機能でランク外判定時の音声を選択

番号	名称	設定値: 内容
#36	減算式チェックの指示値確定待ち時間	0: 安定後の遅延無し 1 ~ 30: 安定後, 0.1 秒~3.0 秒遅延させる
#37 (*1)	自動風袋引き	0: 自動風袋引きしない 1: 自動風袋引きする
#39 (*1)	自動風袋引き動作目量	0 ~ 20: 指定目量以上で自動風袋引き ※1~20 以外では 4 で動作
#B2	計数表示の言語	0: 日本語「0000 コ」(個) 1: 英語「0000P」(pcs.)
#L3	上下限判定時のブザー長さ (#03と連動)(オプション)	0: 安定後, 1 回だけ鳴らす 1: 安定している間, 鳴らし続ける
#L4	判定用 LED の点灯方法	0: 最小測定量以上で常時点灯 1: 最小測定量以上で安定時のみ点灯
#L8	風袋引き忘れ防止機能	0: 無効 1: 有効 (風袋量 0 のとき, 送信および加算不可)

1-3. 日付・時刻の設定

ユーザパラメータ#29（無線プリンタ印字文字）の設定値を「0：日本語」以外に変更している場合は、表記が異なります。詳しくは次のページをご覧ください。

	操作	表示例
1.	<p>質量を表示しているとき、 を押しながら  を押すと日付・時刻の設定モードへ移動し、西暦を表示します。</p> <p>更に  を押して編集モードに入ります。</p>	 <p>質量表示</p>
2.	<p> または  で西暦を変更してください。</p> <p> : 西暦を + 1</p> <p> : 西暦を - 1</p> <p> を押すと、月日の設定へ進みます。</p>	 <p>2021 年</p>
3.	<p>月の数値が点滅します。同様に数値を変更してください。</p> <p> : 次の月へ</p> <p> : 前の月へ</p> <p> を押すと、日の設定へ進みます。</p>	 <p>7 月 30 日</p>
4.	<p>日の数値が点滅します。同様に数値を変更してください。</p> <p> : 次の日へ</p> <p> : 前の日へ</p> <p> を押すと、時刻の設定へ進みます。</p>	 <p>7 月 30 日</p>
5.	<p>時の数値が点滅します。同様に数値を変更してください。</p> <p> : 時を + 1</p> <p> : 時を - 1</p> <p> を押すと、時刻の設定へ進みます。</p>	 <p>14 時 52 分</p>
6.	<p>分の数値が点滅します。同様に数値を変更してください。</p> <p> : 分を + 1</p> <p> : 分を + 1</p> <p> を押すと、西暦の設定へ戻ります。</p> <p>設定を完了するには、 を押ししてください。質量表示へ戻ります。</p>	 <p>14 時 52 分</p>

月日の表示例（英字）

ユーザパラメータ#29（無線プリンタ印字文字）の設定値が「0：日本語」以外の場合は、月を英字で表記します。

月	表示	月	表示
1月 (Jan.)	3 1.JAN	7月 (Jul.)	3 1.JUL
2月 (Feb.)	28.FEB	8月 (Aug.)	3 1.AUG
3月 (Mar.)	3 1.MAR	9月 (Sep.)	30.SEP
4月 (Apr.)	30.APR	10月 (Oct.)	3 1.OCT
5月 (May)	3 1.MAY	11月 (Nov.)	30.NOV
6月 (Jun.)	30.JUN	12月 (Dec.)	3 1.DEC










時刻表記

ユーザパラメータ：#29（無線プリンタ印字文字）の設定値が「0：日本語」の場合は 24 時間制で、それ以外では 12 時間制で表記します。

	日本語（24 時間制） ユーザパラメータ：#29=0	英語（12 時間制） ユーザパラメータ：#29=1,2
午前	10-36 10 時 36 分	A 10:36 AM 10:36
午後	14-52 14 時 52 分	P02:52 PM 02:52

2章 計量・印字





















2-1. 通常計量での印字

	操作	表示例										
1.	<p> を押して、はかりの電源をオンしてください。 途中、ユーザパラメータ：#10（はかりID）で設定した番号を表示します。</p>	 <p>はかり ID</p>										
2.	<p>はかりが安定し 0 を表示したら、品物を載せてください。 品物の質量を表示します。</p>											
3.	<p>はかりが安定すると、計量データを印字できます。 ユーザパラメータ：#11 の設定値によって、印字の方法が異なります。</p> <table border="1" data-bbox="220 963 1050 1261"> <thead> <tr> <th>#11 設定値</th> <th>印字方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1, 4</td> <td>はかりが安定すると、自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>3, 5</td> <td>はかりが安定した後、 を押すと印字します。</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>無線プリンタ接続時は設定禁止</td> </tr> </tbody> </table> <p>品物の質量が 20 目量未満（検定外品は 4 目量未満）のときは、計量データを印字できません。</p>	#11 設定値	印字方法	1, 4	はかりが安定すると、自動的に印字します。	2	はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。	3, 5	はかりが安定した後、  を押すと印字します。	6	無線プリンタ接続時は設定禁止	 <p>19.2kg</p> <p>自動的に送信する設定にしているときは、自動サインが点灯します。</p>
#11 設定値	印字方法											
1, 4	はかりが安定すると、自動的に印字します。											
2	はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。											
3, 5	はかりが安定した後、  を押すと印字します。											
6	無線プリンタ接続時は設定禁止											
4.	<p>無線プリンタにデータを送信すると、ユーザパラメータ：#23 で設定した時間だけ「SEnd」と表示します。</p>											
5.	<p>引き続き計量・印字をするには、品物をすべてはかりから降ろしてください。</p>											

2-2. 定量計量機能・チェッカ機能での印字

計量・印字をする前に、あらかじめ品種の設定をしていただく必要があります。設定方法については、はかり本体の取扱説明書（別冊）をご覧ください。











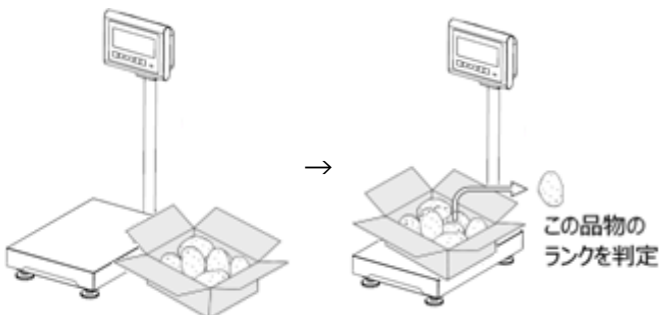


注）表示例はチェッカ機能のものです。


	操作	表示例														
1.	<p> を押して、はかりの電源をオンしてください。 途中、ユーザパラメータ：#10（はかりID）で設定した番号を表示します。</p>															
2.	<p>はかりが安定し0を表示したら、 を押してください。 品種番号を選択する画面に変わります。</p>															
3.	<p> または  で品種番号を選択してください。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、作業モードへ進みます。</p>															
4.	<p>品物を載せてください。はかりが安定すると、計量データを印字できます。 ユーザパラメータ：#11の設定値によって、印字の方法が異なります。</p> <table border="1" data-bbox="220 1086 1050 1478"> <thead> <tr> <th>#11 設定値</th> <th>印字方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>はかりが安定すると、自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>はかりが安定した後、 を押すと印字します。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>適量で安定すると、自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>適量で安定した後、 を押すと印字します。</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>無線プリンタ接続時は設定禁止</td> </tr> </tbody> </table> <p>品物の質量が20目量未満（定量計量機能および検定外品は4目量未満）のときは、計量データを印字できません。</p>	#11 設定値	印字方法	1	はかりが安定すると、自動的に印字します。	2	はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。	3	はかりが安定した後、  を押すと印字します。	4	適量で安定すると、自動的に印字します。	5	適量で安定した後、  を押すと印字します。	6	無線プリンタ接続時は設定禁止	 <p>作業モード ↓</p>  <p>1.25kg、適量</p>
#11 設定値	印字方法															
1	はかりが安定すると、自動的に印字します。															
2	はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。															
3	はかりが安定した後、  を押すと印字します。															
4	適量で安定すると、自動的に印字します。															
5	適量で安定した後、  を押すと印字します。															
6	無線プリンタ接続時は設定禁止															
5.	<p>無線プリンタにデータを送信すると、ユーザパラメータ：#23で設定した時間だけ「SEnd」と表示します。</p>															
6.	<p>引き続き計量・印字するには、品物をすべてはかりから降ろしてください。</p>															

2-3. ランク選別機能での印字













計量・印字をする前に、あらかじめ品種の設定をしていただく必要があります。設定方法については、はかり本体の取扱説明書（別冊）をご覧ください。







2-3-1. 減算式ランク選別（ユーザパラメータ：#08=1の場合）

	操作	表示例						
1.	<p> を押して、はかりの電源をオンしてください。 途中、ユーザパラメータ：#10（はかりID）で設定した番号を表示します。</p>							
2.	<p>はかりが安定し0を表示したら、 を押してください。 品種番号を選択する画面に変わります。</p>							
3.	<p> または  で品種番号を選択してください。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、作業モードへ進みます。</p>							
4.	<p>品物を容器ごとにはかりに載せ、はかりが安定していることを確認して品物を1個だけ取り出してください。 品物のランクを判定・表示します。</p> 	 作業モード						
5.	<p>はかりが安定すると、ランク判定を印字できます。 ユーザパラメータ：#11の設定値によって、印字の方法が異なります。</p> <table border="1" data-bbox="215 1556 1050 1713"> <thead> <tr> <th>#11 設定値</th> <th>印字方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1, 2</td> <td>はかりが安定すると、自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>3, 4, 5, 6</td> <td>減算式ランク選別機能では設定禁止</td> </tr> </tbody> </table> <p>ランク選別機能では、正味量・風袋量・総量を印字できません。 また品物の質量が4目量未満のときは、ランク判定を印字できません。</p>	#11 設定値	印字方法	1, 2	はかりが安定すると、自動的に印字します。	3, 4, 5, 6	減算式ランク選別機能では設定禁止	 判定：ランク2
#11 設定値	印字方法							
1, 2	はかりが安定すると、自動的に印字します。							
3, 4, 5, 6	減算式ランク選別機能では設定禁止							

	操作	表示例
6.	<p>無線プリンタにデータを送信すると、ユーザパラメータ：#23 で設定した時間だけ「SEnd」と表示します。</p> <p>元の表示に戻れば、引き続き品物を取り出してランク判定・印字ができます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>品物をはかりの上に載せなおすと、載せなおした品物のランクを判定・表示します。取り出した品物のランクを印字せずに再確認することができます。品物を載せなおしたときは印字をしません、同じ品物を再度取り除いた時は再印字を行います。</p> </div>	<p style="text-align: center;">表示例</p> 





















2-3-2. 加算式ランク選別（ユーザパラメータ：#08=0 の場合）

	操作	表示例
1.	<p> を押して、はかりの電源をオンしてください。</p> <p>途中、ユーザパラメータ：#10（はかりID）で設定した番号を表示します。</p>	<p style="text-align: center;">表示例</p> 
2.	<p>はかりが安定し0を表示したら、 を押してください。</p> <p>品種番号を選択する画面に変わります。</p>	
3.	<p> または  で品種番号を選択してください。</p> <p> : 品種番号を + 1</p> <p> : 品種番号を - 1</p> <p> を押すと、作業モードへ進みます。</p>	
4.	<p>品物を 1 個だけはかりに載せてください。品物のランクを判定・表示します。</p> 	 <p style="text-align: center;">作業モード</p>

	操作	表示例										
5.	<p>はかりが安定すると、ランク判定を印字できます。 ユーザパラメータ：#11 の設定値によって、印字の方法が異なります。</p> <table border="1" data-bbox="220 264 1050 562"> <thead> <tr> <th>#11 設定値</th> <th>印字方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>はかりが安定すると、自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>はかりが安定した後、 を押すと印字します。</td> </tr> <tr> <td>4, 5, 6</td> <td>加算式ランク選別機能では設定禁止</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="220 613 1050 707" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ランク選別機能では、正味量・風袋量・総量を印字できません。 また品物の質量が 4 目量未満のときは、ランク判定を印字できません。</p> </div>	#11 設定値	印字方法	1	はかりが安定すると、自動的に印字します。	2	はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。	3	はかりが安定した後、  を押すと印字します。	4, 5, 6	加算式ランク選別機能では設定禁止	 <p>判定：ランク 2</p>
#11 設定値	印字方法											
1	はかりが安定すると、自動的に印字します。											
2	はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。											
3	はかりが安定した後、  を押すと印字します。											
4, 5, 6	加算式ランク選別機能では設定禁止											
6.	<p>無線プリンタにデータを送信すると、ユーザパラメータ：#23 で設定した時間だけ「SEnd」と表示します。</p>											
7.	<p>引き続き計量・印字をするには、品物をすべてはかりから降ろしてください。</p>											


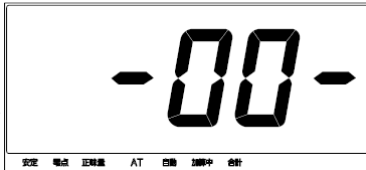








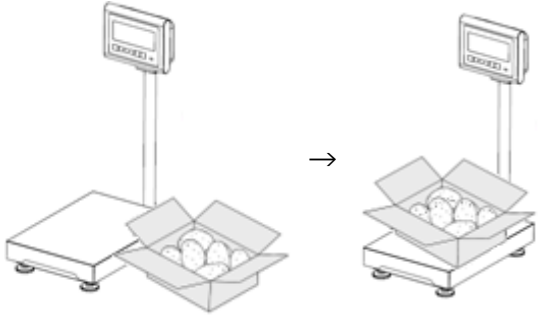









2-4. 計数機能での印字

計量・印字をする前に、あらかじめ品種の設定をしていただく必要があります。設定方法については、はかり本体の取扱説明書（別冊）をご覧ください。

	操作	表示例														
1.	<p> を押して、はかりの電源をオンしてください。 途中、ユーザパラメータ：#10（はかりID）で設定した番号を表示します。</p>															
2.	<p>はかりが安定し0を表示したら、 を押してください。 品種番号を選択する画面に変わります。</p>															
3.	<p> または  で品種番号を選択してください。  : 品種番号を + 1  : 品種番号を - 1  を押すと、作業モードへ進みます。</p>															
4.	<p>品物を載せてください。はかりが安定すると、計数データを印字できます。 ユーザパラメータ：#11 の設定値によって、印字の方法が異なります。</p> <table border="1" data-bbox="220 1041 1050 1433"> <thead> <tr> <th>#11 設定値</th> <th>印字方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>はかりが安定すると、自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>はかりが安定した後、 を押すと印字します。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>適量で安定すると、自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>適量で安定した後、 を押すと印字します。</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>無線プリンタ接続時は設定禁止</td> </tr> </tbody> </table> <p>計数機能では、正味量・風袋量・総量を印字できません。 また品物の質量が 20 目量未満（定量計量機能および検定外品は 4 目量未満）のときは、計量データを印字できません。</p>	#11 設定値	印字方法	1	はかりが安定すると、自動的に印字します。	2	はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。	3	はかりが安定した後、  を押すと印字します。	4	適量で安定すると、自動的に印字します。	5	適量で安定した後、  を押すと印字します。	6	無線プリンタ接続時は設定禁止	 <p>作業モード ↓</p>  <p>301 個、適量</p>
#11 設定値	印字方法															
1	はかりが安定すると、自動的に印字します。															
2	はかりが安定した後、品物をすべて降ろすと自動的に印字します。															
3	はかりが安定した後、  を押すと印字します。															
4	適量で安定すると、自動的に印字します。															
5	適量で安定した後、  を押すと印字します。															
6	無線プリンタ接続時は設定禁止															
5.	<p>無線プリンタにデータを送信すると、ユーザパラメータ：#23 で設定した時間だけ「SEnd」と表示します。</p>															
6.	<p>引き続き計数・印字するには、品物をすべてはかりから降ろしてください。</p>															





2-5. 減算式チェッカ機能での印字

計量・印字をする前に、あらかじめ品種の設定をしていただく必要があります。設定方法については、はかり本体の取扱説明書（別冊）をご覧ください。

	操作	表示例										
1.	<p> を押して、はかりの電源をオンしてください。 途中、ユーザパラメータ：#10（はかりID）で設定した番号を表示します。</p>											
2.	<p>はかりが安定し0を表示したら、 を押してください。 品種番号を選択する画面に変わります。</p>											
3.	<p> または  で品種番号を選択してください。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、作業モードへ進みます。</p>											
4.	<p>品物を容器ごとにはかりに載せてください（ひょう量超過にご注意ください）。</p>  <p>はかりが安定すると自動的に正味量表示となり、0を表示します。</p>	 <p>作業モード</p>										
5.	<p>品物を取り出してください。はかりが安定すると、計量データを印字できます。 ユーザパラメータ：#11 の設定値によって、印字の方法が異なります。</p> <table border="1" data-bbox="215 1422 1050 1736"> <thead> <tr> <th>#11 設定値</th> <th>印字方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>安定した後、 を押すと印字します。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>適量取り出して安定すると、自動的に印字します。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>適量取り出して安定した後、 を押すと印字します。</td> </tr> <tr> <td>1,2,6</td> <td>減算式チェッカ機能では設定禁止</td> </tr> </tbody> </table> <p>取り出した品物の質量が 4 目量未満のときは、計量データを印字できません。</p>	#11 設定値	印字方法	3	安定した後、  を押すと印字します。	4	適量取り出して安定すると、自動的に印字します。	5	適量取り出して安定した後、  を押すと印字します。	1,2,6	減算式チェッカ機能では設定禁止	 <p>1.70kg 取り出し、適量</p>
#11 設定値	印字方法											
3	安定した後、  を押すと印字します。											
4	適量取り出して安定すると、自動的に印字します。											
5	適量取り出して安定した後、  を押すと印字します。											
1,2,6	減算式チェッカ機能では設定禁止											
6.	<p>無線プリンタにデータを送信すると、ユーザパラメータ：#23 で設定した時間だけ「SEnd」と表示します。 自動的に0表示へ戻りますので、そのまま次の計量・印字ができます。</p>											

2-6. 合計データの印字



加算と印字をどちらも実行している場合、合計データを印字することができます。

操作		表示例
1.	質量を表示している状態で、  を 1 秒以上押し続けてください。	
2.	合計データを印字すると、“SEnd”と表示します。	
3.	合計データをリセットし、加算中サインが消灯します。	

2-7. 合計データのリセット

合計データは、以下の操作をしたときにリセットされます。

- はかりの電源をオフしたとき
 - 合計データを印字(送信)したとき
 - キー操作によってリセットしたとき（下記参照）
 - ランク選別機能または計数機能使用中、マルチファンクションと通常の計量モードを切り替えた後、計量したとき
 - ランク選別機能または計数機能使用中、マルチファンクションの品種番号を変更して計量したとき
- ※ 定量計量機能、チェック機能、減算チェック機能使用中は、通常計量やマルチファンクションの品種に関係なく、合計質量と加算回数は 1 つに共有されます。

操作		表示例
1.	質量を表示している状態で、  を 1 秒以上押し続けてください。 合計データをリセットし、加算中サインが消灯します。	

3章 印字例

3-1. 印字内容に関するユーザパラメータ

- #14 : 質量データ送信内容

- 質量データ（正味量・風袋量・総量）のうち、どれを印字するかを選択できます。

設定値	正味量	風袋量	総量
0	印字する	印字しない	印字しない
1	印字する	印字する	印字する
2	印字する	印字する	印字しない

- ランク選別機能、および計数機能では、設定値に関わらず質量データを印字しません。

- #19 : 合計のみ印字

- 毎回の計量データを印字するかを選択できます。
0 : 毎回計量時の印字を行う。
1 : 毎回計量時の印字はせず、合計のみ印字する。

- #22 : 印字文字サイズ

- 印字文字のサイズを選択できます。
0 : 標準サイズ
1 : 標準サイズの約 1.5 倍
2 : 標準サイズの約 2 倍

- #26 : 日時データ送信

- 日時データを印字するかどうかを選択できます。
0 : 日時データを印字しない
1 : 日時データを印字する

- #27 : MF（マルチファンクション）設定値データ送信

- 通常計量以外の機能で印字するとき、上下限值などの設定値を印字するかどうかを選択できます。
0 : 設定値を印字しない
1 : 設定値を印字する

- #28 : 毎回追加紙送り量

- データを続けて印字するとき、空白を設けるための紙送り量を選択できます。
0 : 標準の間隔のみ
1~15 : 標準の間隔+指定行数（最大 15 行）

- #29 無線プリンタ印字文字

- 印字する文字の言語を選択できます。
0 : 日本語
1 : イギリス英語
2 : アメリカ英語

本章では、#14、#26、#27 をすべて「1」に設定し、全ての項目を印字するようにした場合の印字例をご紹介します。

3-2. 通常計量の印字例

検定外品で印字した場合は、「取引証明以外」または「NON TRADE USE」の文字列が付加されます。

ユーザパラメータ #29 設定値	印字内容例
0 : 日本語	<p>2020年 9月26日 14時06分 正味量 7.10kg 風袋量 -----kg 総量 7.10kg</p> <p>2020年 9月26日 14時06分 正味量 7.10kg 風袋量 0.55kg 総量 7.65kg C</p> <hr/> <p>合計 302.15kg (45 回)</p>
1 : イギリス英語	<p>26 Sep. 2020, 2:06PM N: 7.10kg T:-----kg G: 7.10kg</p> <p>26 Sep. 2020, 2:06PM N: 7.10kg T: 0.55kg G: 7.65kg C</p> <hr/> <p>Total 302.15kg (45 times)</p>
2 : アメリカ英語	<p>Sep. 26, 2020, 2:06PM N: 7.10kg T:-----kg G: 7.10kg</p> <p>Sep. 26, 2020, 2:06PM N: 7.10kg T: 0.55kg G: 7.65kg C</p> <hr/> <p>Total 302.15kg (45 times)</p>

3-3. 定量計量機能の印字例

定量計量機能は、取引証明に使用いただけません。

ユーザパラメータ #29 設定値	印字内容例
0 : 日本語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>2020年 9月26日 14時06分 品種09 取引証明以外 正味量 5.05kg 風袋量 1.20kg 総量 6.25kg C 定量値 5.00kg 許容値 0.10kg 判別: 適量</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>合計 302.15kg (45 回)</p> </div>
1 : イギリス英語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>26 Sep. 2020, 2:06PM No.09 NON TRADE USE N: 5.05kg T: 1.20kg G: 6.25kg C Target 5.00kg Range: 0.10kg Check: Accept</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>Total 302.15kg (45 times)</p> </div>
2 : アメリカ英語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>Sep. 26, 2020, 2:06PM No.09 NON TRADE USE N: 5.05kg T: 1.20kg G: 6.25kg C Target 5.00kg Range: 0.10kg Check: Accept</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>Total 302.15kg (45 times)</p> </div>

3-4. チェッカ機能・減算式チェッカ機能の印字例

検定外品または減算式チェッカ機能で印字した場合は、「取引証明以外」または「NON TRADE USE」の文字列が付加されます。

ユーザパラメータ #29 設定値	印字内容例
0 : 日本語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>2020年 9月26日 14時06分 品種09 正味量 5.05kg 風袋量 1.20kg 総量 6.25kg C 上限値 5.10kg 下限値 5.00kg 判別: 適量</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>合計 302.15kg (45 回)</p> </div>
1 : イギリス英語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>26 Sep. 2020, 2:06PM No. 09 N: 5.05kg T: 1.20kg G: 6.25kg C High: 5.10kg Low: 5.00kg Check: Accept</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>Total 302.15kg (45 times)</p> </div>
2 : アメリカ英語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>Sep. 26, 2020, 2:06PM No. 09 N: 5.05kg T: 1.20kg G: 6.25kg C High: 5.10kg Low: 5.00kg Check: Accept</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>Total 302.15kg (45 times)</p> </div>

3-5. ランク選別機能の印字例

ランク選別機能は、取引証明に使用いただけません。

ユーザパラメータ #29 設定値	印字内容例
0 : 日本語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>2020年 9月26日 14時06分 品種09 ランク01</p> <p>取引証明以外</p> <p>ランク外 (- 1.000kg)</p> <p>ランク01 (1.000kg - 2.000kg)</p> <p>ランク02 (2.000kg - 3.000kg)</p> <p>ランク外 (3.000kg -)</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>品種09 合計 142個</p> <p>ランク外 16個 (- 1.000kg)</p> <p>ランク01 44個 (1.000kg - 2.000kg)</p> <p>ランク02 77個 (2.000kg - 3.000kg)</p> <p>ランク外 5個 (3.000kg -)</p> </div>
1 : イギリス英語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>26 Sep. 2020, 2:06PM No. 09 Rank02</p> <p>NON TRADE USE</p> <p>Out (- 1.000kg)</p> <p>Rank01 (1.000kg - 2.000kg)</p> <p>Rank02 (2.000kg - 3.000kg)</p> <p>Out (3.000kg -)</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>No. 09 Total 142pcs.</p> <p>Out 16 pcs. (- 1.000kg)</p> <p>Rank01 44 pcs. (1.000kg - 2.000kg)</p> <p>Rank02 77 pcs. (2.000kg - 3.000kg)</p> <p>Out 5 pcs. (3.000kg -)</p> </div>

2 : アメリカ英語

Sep. 26, 2020, 2:06PM No. 09 Rank02

NON TRADE USE

Out (- 1.000kg)

Rank01 (1.000kg - 2.000kg)

Rank02 (2.000kg - 3.000kg)

Out (3.000kg -)

No. 09 Total 142pcs.

Out 16 pcs. (- 1.000kg)

Rank01 44 pcs. (1.000kg - 2.000kg)

Rank02 77 pcs. (2.000kg - 3.000kg)

Out 5 pcs. (3.000kg -)

3-6. 計数機能の印字例

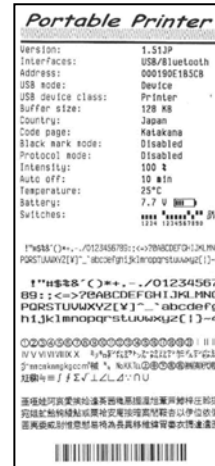
計数機能は、取引証明に使用いただけません。

ユーザパラメータ #29 設定値	印字内容例
0 : 日本語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>2020年 9月26日 14時06分 品種09 27個 取引証明以外 上限値 25個 下限値 28個 判別: 適量</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>品種09 合計 6251個 (99 回)</p> </div>
1 : イギリス英語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>26 Sep. 2020, 2:06PM No. 09 Rank02 27pcs. NON TRADE USE High: 305pcs. Low: 300pcs. Check: Accept</p> </div>
2 : アメリカ英語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>Sep. 26, 2020, 2:06PM No. 09 Rank02 27pcs. NON TRADE USE High: 305pcs. Low: 300pcs. Check: Accept</p> </div>

4章 Bluetooth™ 無線プリンタの操作のしかた

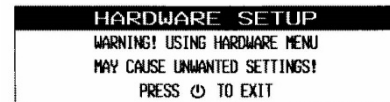
4-1. Bluetooth™ 無線プリンタのテスト印字

テスト印字を行う場合は、まず FEED ボタンを押したまま電源を入れ、すぐに電源ボタンを離します。ピープ音が 1 回鳴ったら、押している FEED ボタンを離します。数秒経過したあとにピープ音が鳴り、テスト印字を行います。



4-2. Bluetooth™ 無線プリンタの設定変更方法

- ①電源が入っていない状態で電源ボタンと FEED ボタンを同時に長押しします。
- ②STATUS の LED が光り、ピープ音が 1 回鳴ります。
STATUS の LED が赤色に変わったら、押しているボタンを離します。
- ③右図の様に印字されます。FEED ボタンを押してください。
- ④ソフトウェアメモリの一覧が印字されます。FEED ボタンを押すと、機能設定モードになります。機能設定モード途中で電源ボタンを長押しすると、機能設定モードを終了して電源をオフします。この場合、機能設定の変更は行われません。
- ⑤各項目が 1 つずつ印字されていきますので、YES なら FEED ボタンを、NO なら電源ボタンを押してってください。間違えた場合は、電源ボタンで設定項目を進め、最後も電源ボタンを押して設定変更を保存せず、再び前記手順で最初からやり直してください。



・CHANGE MEMORY SWITCHES ?

内容) メモリスイッチ設定 (No1~10) を行います (印は工場出荷設定です)。

	NO (電源ボタン)	YES (FEEDボタン)
1/ENABLE SOUND	ブザー音OFF	ブザー音ON
2/EXEUTE <CR> AS <LF>	CR を無効とする	CR を有効とする
3/DISABLE <LF> COMMAND	LF を有効とする	LF を無効とする
4/DISABLE <LF> AFTER <CR>	CR に続くLF を有効とする (SWITCH NO3 =0の場合のみ)	CR に続くLF を無効とする
5/DEFAULT SMALL FONT	FONT A (24×12)	FONT B (16×9)
6/DISABLE COVER SENSOR	固定とする	設定禁止
7/EANBLE BHT IRDA	IrDA を無効とする	IrDA を有効とする
8/DISABLE DISCOVERABLITY	Bluetooth™「イカバリモード」にする	Bluetooth™「イカバリモード」にしない
9/ENABLE USB INTERFACE	USB 機能の無効	USB 機能の有効
10/USB IN DEVICE MODE	設定禁止	USB デバイスとして使用する

・CHANGE BAUD RATE ?

内容) シリアル通信のボーレートを設定します (印は工場出荷設定です) 。

該当しないものは電源ボタンを、該当するものが現れたときに FEED ボタンを押してください。

項目) 1200bps, 2400bps, 4800bps, 9600bps, 19200bps, 38400bps, 57600bps, 115200bps

・CHANGE IRDA BAUD RATE ?

内容) IrDA 通信のボーレートを設定します (印は工場出荷設定です) 。

該当しないものは電源ボタンを、該当するものが現れたときに FEED ボタンを押してください。

項目) 1200bps, 2400bps, 4800bps, 9600bps, 19200bps, 38400bps, 57600bps, 115200bps

・CHANGE AUTO OFF TIME ?

内容) オート OFF の時間を設定します (印は工場出荷設定です) 。

該当しないものは電源ボタンを、該当するものが現れたときに FEED ボタンを押してください。

項目) 2min (2分) , 5min (5分) , 10 min (10分) , 15min (15分) , 20min (20分) , 30min (30分) , 45min (45分) , 60min (60分) , Never (無効)

・CHANGE PRINT DESTINY ?

内容) プリンタの印字濃度を設定します (印は工場出荷設定です) 。

該当しないものは電源ボタンを、該当するものが現れたときに FEED ボタンを押してください。

項目) 60%, 75%, 90%, 100%, 120%, 140%, 160%

・CHANGE CHARACTER TABLE ?

内容) プリンタの文字テーブルを設定します (印は工場出荷設定です) 。

該当しないものは電源ボタンを、該当するものが現れたときに FEED ボタンを押してください。

項目)			
ENGLISH (437),	LATIN 1 (850),	PORTUGUESE (860),	LITHUANIAN
LATIN 2 (852),	POLISH,	TURKISH (857),	BALTIC (775),
BULGARIAN (856),	RUSSIAN (866),	LATVIAN,	Greek (737)
HEBREW (862),	WESTERN (1252),	CE (1250),	TURKISH (1254),
BALTIC (1257),	CYRILLIC (1251),	GREEK (1253),	HEBREW (1255),
Katakana,	Arabic (1256),	Arabic (1256A),	Aravic (125F) ,

・CHANGE PAIRING INFO ?

内容) Bluetooth™ のペアリングに対する設定をおこないます。

YES を選択すると、以下の設定項目に移行します。

・SAVE PAIRING INFO ?

内容) ペアリングの際、フラッシュメモリへ接続情報を保存するかを選択します (印は工場出荷設定です) 。

項目) YES (FEEDボタン) : 保存する (電源を切ってもペアリングは持続します)

NO (電源ボタン) : 保存しない (起動時に毎回ペアリングを生成する)

・CHANGE USB DEVICE CLASS ?

内容) プリンタのUSB デバイスクラスを設定します (印は工場出荷設定です) 。

項目) Printer ,Serial

ここまでの設定で入力リストの一覧がリスト印刷され、下部に“STORE SETTINGS?”と印字されます。

・STORE SETTINGS ?

内容) 入力内容の設定を保存するか選択します。

項目) YES (FEEDボタン) : 保存する。

NO (電源ボタン) : 保存しない。

4-3. Bluetooth™ 無線プリンタのエラーコード

Bluetooth™ 無線プリンタがエラー状態になると、STATUSランプ/CHARGEランプが点灯または点滅し、エラー内容を示します。エラー内容は、下表のとおりです。

Ⓞ が 1 秒間緑色点灯, Ⓡが 1 秒間赤色点灯, ●が 1 秒間消灯を示します。

電源	状態	ランプ表示
ON	通常時 (印字可能)	STATUS Ⓞ GHARGE ●
	電圧異常、 ローバッテリー	STATUS Ⓞ●Ⓞ●Ⓞ●Ⓞ●Ⓞ● CHARGE ● 又はⓇ (紙無し等)
	温度エラー	STATUS Ⓡ●Ⓡ●Ⓡ●Ⓡ● CHARGE ●
	紙無し、 カバーオープン	STATUS Ⓡ CHARGE ●
	充電中	STATUS ● 又はⓄ (紙あり) 又はⓇ (紙無し) CHARGE Ⓡ
	充電完了	STATUS ● 又はⓄ (紙あり) 又はⓇ (紙無し) CHARGE Ⓞ

カバーを開けた後、通常時の表示に戻すためには **FEED** ボタンを押してください。

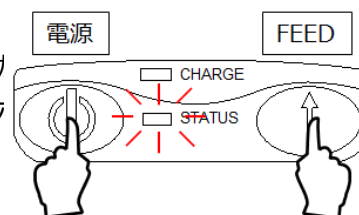
4-4. Bluetooth™ 無線プリンタとはかりのペアリングについて

Bluetooth™ 無線プリンタは、無線プリンタが最初に検知したはかりと自動的にペアリングし、そのはかりの計量結果のみを印字することができます。一度ペアリングを行えば、任意に解除するまでペアリングは有効となります。ペアリングの際、無線プリンタがどのはかりともペアリングされていないことが必要となります。ペアリングされている場合は、下記の手順でペアリング解除を行ってください。

尚、Bluetooth™ 無線通信のペアリングの解除は必要な場合のみ行い、通常は操作しないでください。

●無線プリンタ側のペアリング解除の方法

- ①電源が入っていない状態で、電源ボタンと FEED ボタンを同時に長押しします。
まず、ピープ音とともに STATUS の LED が赤色に光り、その後、再びピープ音
鳴り、STATUS の LED がオレンジ色に光ります。オレンジ色に光ったら、両方の
ボタンを離し、すぐに FEED ボタンを 1 回押します。



- ②“RESET BLUETOOTH PAIRING INFO?”と印字されます。
FEED ボタンを押すと、ペアリングが解除されます。

5章 その他

5-1. 通信距離について

①通信距離について

はかりに Bluetooth™ モジュールを組み込んだときの通信距離は、下記の通りです（測定条件：Bluetooth™ アダプタを床から約 2mの高さに設置した場合）。実際は、270×180（cm）のキャビネットをはかりと Bluetooth™ アダプタの間に置いただけで、通信距離は約 10m まで減少しますので、Bluetooth™ 無線プリンタを中心にはかりを半径 10m 以内に設置することをお薦めします。

測定場所	通信距離
屋外の見通しが良い場所	25～30m
事務所、工場	15～25m
間にキャビネットを置いた場合	約10m

②通信の障害要因


Bluetooth™ は、2.4GHz 帯の周波数を使用しておりますので、指向性が強く、障害物に対して回り込み難い性質を持っています。従って、通信路にキャビネット等を置いて遮断すると、極端に通信距離が短くなる場合があります。また、水分に吸収されやすいので、湿度が高いと通信距離が短くなります。水分に関しては、我々人間も多くの水分を持っており、そして電波を吸収しますので、人が通信路に立つことで通信が遮断されてしまう場合もあります。その他、光を通すガラスなどは電波も通すので気にする必要はありませんが、金属やコンクリートは電波を遮断しますので注意が必要です。

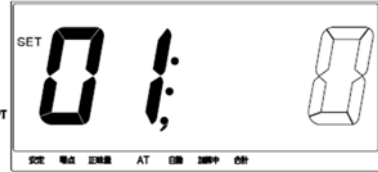

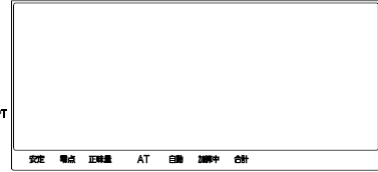
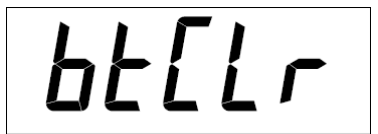
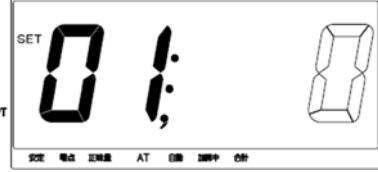
5-2. Bluetooth™ のペアリング解除について

※通常は操作しないでください

ユーザパラメータモードから、Bluetooth™ 無線通信のペアリング解除ができます。

ペアリングを行った無線プリンタのみ、印刷が可能です。他の無線プリンタで印字するときは、ペアリングを解除してください。





	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、 →0← を押しながら →T← を押すと、ユーザパラメータモードへ進みます。	

<p>2.</p>	<p>ユーザパラメータモードで、もう一度 →0← を押しながら →T← を押しください。 「CLEAR」と表示します。</p>	 <p>ユーザパラメータモード</p> <p>↓</p> 
<p>3.</p>	<p>※ を押しください。 画面表示が消えた後、「btCLr」と表示されれば、ペアリング解除完了です。 (多少時間が掛かる場合があります)</p> <p>※ 以外のキーを押すと、ペアリング解除せずにユーザパラメータモードへ戻ります。</p>	 <p>↓</p> 
<p>4.</p>	<p>ペアリング解除後は、自動的にユーザパラメータモードへ戻ります。</p>	<p>↓</p> 

6章 エラー表示

下記のような表示が出た場合は、エラーが発生しています。対処方法に従って操作してください。下記に無い表示が出た場合や、対処方法に従っても回復しない場合は、お手数ですがお買い上げの販売店にご相談ください。

表示	原因・対処方法
	乾電池の残量が無くなりました。 すべて新しい乾電池に交換してください。 ● アルカリ乾電池とマンガン乾電池を併用しないでください。 ● 新しい電池と古い電池を混ぜずに使用してください。
	ACアダプタの電圧が大きく低下しています。 別の電源コンセントへ挿しなおして、再度、電源をオンしてください。
	総量（正味量と風袋量の和）が-5目量未満のとき、表示します。 を押して零点リセットしてください。
	総量がひょう量+5目量を超えているとき、表示します。 センサ故障の原因となりますので、すぐに品物を降ろしてください。
	センサ出力に異常があるとき表示します。 はかりを振動が加わらず安定している場所に設置してください。 改善しない場合は、故障の可能性があります。 お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。
 	電源オン時、工場出荷時の状態と比較して異常なセンサ出力を検知すると表示します。 下記原因が考えられますので、ご確認ください。 ● はかりにひょう量の12%より重い物を載せたまま電源オンすると、「HH」と表示します。 ● 載皿の下に何かが挟まっていたり、はかりが壁や他の物に触れていたたりして載皿が浮き上がっていると「LL」と表示します。 ● 上記に該当しない場合は、故障の可能性があります。お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。
 	零点リセット可能な範囲を超えています。 ● 正味量が、ひょう量の+1.9%を超えている状態で を押すと「H」と表示します。 載せた物を取り除いて を押してください。 ● 正味量が、ひょう量の-1.9%を下回っている状態で を押すと「L」と表示します。 一度はかりの電源をオフし、載皿に何も載せない状態で再度電源オンしてください。
	電源オン時、全表示点灯中に何かキーを押すと表示する場合があります。 ● 電源オン後は速やかに から手を離してください。 ● 質量0を表示するまでは、いずれのキーも押さないでください。 ● 改善しない場合は、基板の故障によりキーがショートしている可能性があります。お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。
	スパン調整時、センサの出力が不足していると表示します。 ● スパン調整に使用した分銅の質量が正しいか、確認してください。 ● 改善しない場合は、故障の可能性があります。お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。

表示	原因・対処方法
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">E-105</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">E-107</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">E-108</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">E-109</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">E-170</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">E-171</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">E-172</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">E-173</div> </div>	<p>電源オン時に基板メモリの不具合で発生する場合があります。 また、[E-170]～[E-173]は検定品のはかりで表示する場合があります。 下記をお試しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一度はかりの電源をオフし、しばらく時間をおいてから再度、電源をオンしてください。 基板が結露すると表示する場合があります。 温度変化の少ない室温環境でしばらく保管してから使用してください。 上記により回復しない場合は、基板が故障している可能性があります。 お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">i nF02</div>	<p>Bluetooth™無線プリンタの蓋が開いているか、用紙が正しくセットされていません。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">i nF03</div>	<p>通信オプション使用時、通信機器と接続されていないと表示します。 機器との接続が確立されると、自動的に質量表示へ戻ります。 しばらく待ってもこの表示が続く場合、下記をお試しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 通信機器の電源が入っているか、また通信機器がはかり以外の何か（PC など）と接続されていないか、確認してください。 はかりと通信機器の距離が離れすぎていないか、またははかりと通信機器の間に電波を遮断するものが置かれていないか、確認してください。 下記ユーザパラメータの設定が誤っていないか、確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ #13：通信タイプ ➢ #15：RS232C 通信速度 ➢ #16：キャラクタ長 ➢ #17：パリティ ➢ #18：ストップビット長 Bluetooth™無線通信の場合、ペアリング解除を行ってから、はかりと通信機器をそれぞれ電源オンしなおしてください。 上記により改善しない場合は、故障の可能性があります。お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">i nF05</div>	<p>加算機能の上限エラーとなっている場合に表示します。合計データを送信していただくか、リセットしていただく必要があります。具体的なエラー条件は以下となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 加算回数が最大数 99,999 回をオーバーした時 合計質量が最大数 8 桁(99,999,999) をオーバーした時 ランク選別機能使用時、ランク毎の個数が 9,999 個をオーバーした時 計数機能使用時、合計個数が 9,999,999 個をオーバーした時
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">i nF07</div>	<p>風袋引き忘れ防止機能により、 を用いた手動送信操作がブロックされました。  または  を押して元の表示に戻り、 で風袋引きしてください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">bat-L</div>	<p>Bluetooth™無線プリンタのバッテリー残量が少なくなっています。 プリンタを充電してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">P-off</div>	<p>Bluetooth™無線プリンタの応答がありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーザパラメータ#21（無線プリンタ機種）の設定を誤っていないか確認してください。 ペアリング解除を行ってから、はかりと通信機器をそれぞれ電源オンしなおしてください。 上記により回復しない場合は、基板またはプリンタが故障している可能性があります。お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">t-Err</div>	<p>Bluetooth™無線プリンタの温度が高くなりすぎています。 プリンタの電源をオフし、室温でしばらくの間クールダウンさせてください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">FAULT</div>	<p>マルチファンクションの設定時、不適切な数値を入力すると表示します（チェック機能で、上限値を下限値よりも小さい数値にしようとする等）。 マルチファンクションの設定方法を確認いただき、数値を再度入力してください。</p>

7章 無線プリンタ仕様 (BLM-80BT)

最新の情報は、プリンタの技術マニュアルにてご確認ください。技術マニュアルは、三栄電機(株)の Web サイトよりダウンロードしてください (ユーザ登録が必要です)。

7-1. プリンタ仕様

- 機種型番 BLM-80BT
- 印字方式 感熱ラインドット方式
- 総ドット数 紙幅 80mm/576 ドット、紙幅 58mm/408 ドット
- ドット密度 8 ドット/mm
- 印字幅/紙幅 72mm/80mm、51mm/58mm
- 最大印字速度 60mm/sec max.

- 寿命 (25℃定格エネルギーの場合)
 - 耐パルス性 1 億パルス以上 (印字率 12.5%)
 - 耐摩耗性 50km 以上

- 耐落下衝撃性 1.0m ※社内基準に準じる

- 電源 バッテリーパック(Rechargeable battery Li-ion)
 - 出力: DC7.4V 2000mAh
 - 充電用 AC アダプタ
 - 充電時間 平均 2.5 時間 (最大 3 時間)

- 消費電流 待機時 100mA 以下
 - 印字時 平均 2.6A (Peak 3.7A)
 - ※DC7.4V, 印字率 25%とする。

- 外形寸法 (W×D×H、突起部を除く)
 - 108mm×111mm×62mm

- 質量 約 370g (バッテリーを含む、感熱紙を除く)
- EMC 規格 VCCI CLASS B

7-2. 動作条件

・動作環境

温度 -10℃～+50℃

湿度 20%RH～85%RH（結露しないこと）

※充電状態／印刷状態の保証値は、5～40℃とします。

・保存環境

温度 -20℃～+60℃

湿度 10%RH～90%RH（結露しないこと）

7-3. 感熱紙仕様

・型番 : BL-80-30

・紙幅 : 79.5±0.5mm

・外径 : φ50mm 以下

・軸芯 : 内径/外径 φ9.0mm/13mm

・型番 : P-58-30

・紙幅 : 57.5±0.5mm

・外径 : φ50mm 以下

・軸芯 : 内径/外径 φ9.0mm/13mm

※感熱紙は指定のものをご使用ください。指定以外の感熱紙をご使用になった場合、印字品質やサーマルヘッドの寿命を保証できない場合があります。

7-4. バッテリーパック仕様

・型番 : BA10-02

・使用電池 : リチウムイオン電池 (Li-ion)

・公称電圧 : DC7.4V

・公称容量 : 2000mAh

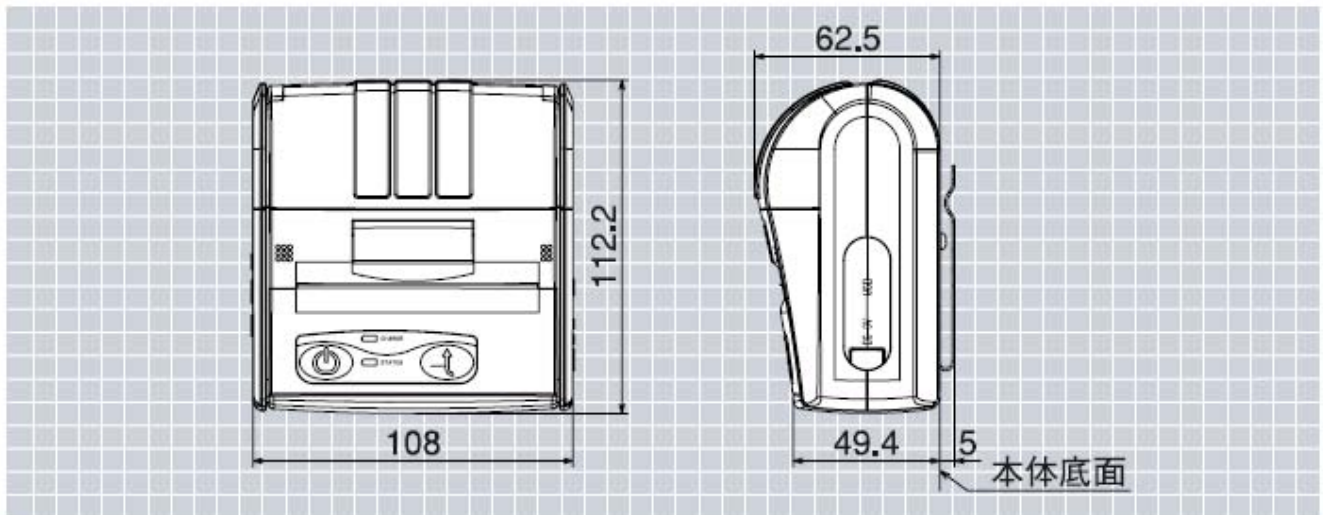
7-5. ACアダプタ仕様

・型番 : BLM-120J

・入力電圧 : AC100V～240V, 50～60Hz, 0.4A

・出力電圧 : DC9V, 1A

7-6. 外形寸法



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号		TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	KDX浜松町センタービル4階	TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	朝日生命名古屋栄ビル5階	TEL.052-238-5731
北関東オフィス	〒350-0822	埼玉県川越市山田1888番地1		TEL.049-215-3122
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	ショー・エム都賀1階	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒810-0044	福岡市中央区六本松2丁目12番25号	ベルヴィ六本松6階	TEL.092-577-1591

初版 (2021年8月31日)